

「健康経営優良法人～ホワイト 500～」に3年連続認定

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長：松井徹）は、経済産業省と日本健康会議の認証制度「健康経営優良法人 2019」で、大規模法人部門「ホワイト 500」に認定されましたのでお知らせいたします。同部門が始まって以来、3年連続の認定となります。



2019
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

「健康経営優良法人」公式ロゴマーク

「健康経営」とは従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する取り組みを指します。健康経営優良法人認定制度は、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人を経済産業省と日本健康会議の両者が認定・顕彰するものです。

住友理工は3年連続で、健康経営優良法人ホワイト 500 に認定されました。

＜当社の具体的な取り組み＞

当社は、従業員の健康管理は会社の重要な役割であると考え、ヘルスケア室を設置し、各拠点、関係者による協力のもと、以下の健康増進活動を行っています。

① メンタルヘルスの取り組み

- ・メンタルヘルス不調の未然防止、早期対応など総合的なメンタルヘルス対策を実施
- ・「活き生き 5（いきいきファイブ）」の名称で、社員、会社、労働組合が協働で働き方改革を推進
- ・ストレスチェック 120 問の集団分析結果の社内展開に加え、職場改善活動を推進するリーダー育成のためのファシリテーター研修を実施

② 健康増進活動など

- ・グループで生活習慣病予防に取り組む「住友理工スマートクラブ（SSC）」を実施
- ・女性もいきいきと働ける健康増進活動「女性セミナー」の実施
- ・海外駐在者に対して年 1～2 回、「やっとかめーる」と題したメールを配信し、体調の確認や健康診断の勧奨を実施
- ・運動習慣づくりを促進するため、1 日 8,000 歩以上歩くウォーキング事業を年 2 回（5 月、11 月）実施

③ 受動喫煙・禁煙対策

- ・労使一体となって受動喫煙・禁煙対策に取り組み、屋内喫煙所を閉鎖
- ・毎月 22 日（「スワンスワンの日」^{*}）に継続的な禁煙サポートを推進（看護職が喫煙所で禁煙勧奨）

当社は、従業員一人ひとりが心身ともに健康で、いきいきと働くことができるよう健康増進活動を推進してまいります。

以 上

■経済産業省ホームページ

「『健康経営優良法人 2019』認定法人が認定されました！」

<http://www.meti.go.jp/press/2018/02/20190221002/20190221002.html>

* 禁煙推進学術ネットワークが「スワンスワン（吸わん吸わん）で禁煙を！」をスローガンに定めた、毎月 22 日の「禁煙の日」。

―― 住友理工について ―――

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。23ヶ国106拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先

住友理工株式会社

広報IR部／〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail kouhou@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>